

FIS ワールドカップ第4戦 / ディアバレー大会 (モーグル)

アレックス・ビロドー選手 今季初優勝!!

マキシム・デュフォー・ラポイント選手 第3位!



アレックス・ビロドー選手



マキシム・デュフォー・ラポイント選手

使用用具



使用用具



1月11日、ディアバレー(アメリカ)にてワールドカップ第3戦と同会場で、第4戦目が開催された。時折、突風が吹き付け、気温も低く、非常に硬いコースとなった。男子競技においては、アレックス選手が硬いコースでも別格のエアーの高さ、スピードの速さで滑りおり、予選を1位で通過。連勝しているミカエル・キングスバリー選手に差をつけたままスーパーファイナルへと進んだ。スーパーファイナルでミカエル選手が逆転を狙って大技のエアーを決めてきたが、アレックス選手は、ターン・エアーとも差をつけ、今季初優勝を飾った。その他男子では、日本勢で唯一決勝に進んだ遠藤選手が、第1エアー着地後、暴走してしまい、14位の成績だった。女子の上村選手は、ターンのリズムに乗り切れず36位と予選落ち。村田愛里咲選手も予選落ちとなった。Hart使用選手では、デュフォー3姉妹の長女マキシムがスーパーファイナルに進出。前試合から完成度を上げてきたエアーもきっちりと決め、今季初、3位表彰台となった。次回ワールドカップ 第5戦は、15日にレイクプラシド(アメリカ)でモーグル競技が行われる。

トップアスリートと共に世界と戦い続けるジャパーナブランド



SKI



WEAR



GOOGLE